



# 大原小だより No3



主体・協働・挑戦の活動を Facebook にて発信しています。

美作市立大原小学校 令和6. 5. 1 (水) 発行 文責 金島久美子

4月26日(金) 参観日・PTA 総会・懇談等大変お世話になりました。

その際に、保護者の方から沢山ご提案を頂いたので、改善案や今後検討事項を整理しました。このように、保護者、児童、地域の方、教職員一丸となって、「問い」を見つけ、「提案」し、「アウトプット」し、「課題解決」できる大原小学校を誇りに思います。

【2050年に求められる力】

- 問題発見力：問い
- 的確な予測
- 革新性：ゼロ→イチ

→右写真

「大原小の自高力シート」(PTA 総会で説明)

間違いを自分で言葉に表す、文字にする。→学力向上



## 保護者の方からの積極的なご意見ありがとうございました。

○「児童・大原小がこんなに自ら提案していて改善を図っている。保護者自身も勇気を出して改善の提案をしよう。今までこうしていたから・・・ではなくて、しっかり提案して、改善していこう。」

### ご意見

- 1 PTA 役員の決め方・学 P・学校保健委員会の内容を再検討してはどうか？
- 2 「2050年に求められるこれからの力」を意識して、子育てについてもっと話し合いをしたい。
- 3 家庭でできることはもっとあるのではないかと。学校長などと直接語る会を持ちたい。
- 4 通学服では、女子はスラックスは可能か？
- 5 通学服以外の衣類を着用している場合、友達から「違う」と言われる。
- 6 欠席・遅刻・下校変更等の Form 入力方法を QR コードではなくリンク先を明示してほしい。
- 7 生活時程表を児童の ChromeBook 以外でも確認したい。
- 8 年間行事予定表の掲載をしてほしい。
- 9 児童の主体的な選択ができるよう、通学服廃止等を検討して欲しい。
- 10 PTA の〇〇部など保護者の立場から自由に発信できるようにしてほしい。今は ChromeBook の classroom 機能は、児童在宅時しか使えないため、保護者スマホなどで送受信できるように。
- 11 例えばリサイクルなど、相談があれば、遠慮なく保護者にも相談してほしい。解決の糸口があるかも。

### 対応策

- 1~3 5月1日に三役ほかで集まり検討
- 3 参観日等を活用して、保護者が気軽に校長室へおいでください。
- 4 可能。女子はスカートだけではない。
- 5 学級指導をする。
- 6~8: 既にメールにて回答
- 6 大原小 HP「スクールガイド」に「遅刻欠席、下校変更はこちら」を新設。
- 7 大原小 HP「スクールガイド」に掲載。
- 8 大原小 HP「お知らせ」に掲載。
- 9 5月1日三役ほかで集まり検討など。
- 10 現在はメールは学校からのみ発信可能。今後、研究。
- 11 そうさせていただきます。

参観日の様子：授業は学活、総合的な学習など、児童自身が主体となる授業がたくさん。



←左  
4年  
ディベート  
「〇と〇で  
はどっちが  
好きか？  
理由は？」  
  
→右  
5年  
環境問題



主体

自分事として考え、  
自分の意思で行動する力

## 4月30日（火）【初】スクールバス避難訓練



左  
スクールバス運転  
手さんが集合  
右  
Q「バスに閉じ込め  
られてしまったら  
どうする??？」



右  
A「バスにある SOS ボ  
タンを押します。  
「クラクションを  
鳴らします」  
左  
バスは前方など死  
角がたくさん。



## こども園→小学校→中学校の連携

こども園と小学校、小学校と中学校の円滑な接続と、安心して学校生活を送ることが重視されています。

そこで、美作市では、むさしこども園と小学校で「かけはしプログラム」を実施しています。小学校長や内藤コーディネーターが園に出向き、ケース会議や園の行事への参加により、お互いに顔の見える関係になっておき、小学校の入学を迎えます。

中学校との連携では、今年度から「英語」を中学校の安妻先生が週2回、数学を週1回池淵先生がご指導に来てくださいます。子ども達からも「こんな優しい先生なら、中学校に行っても安心!」の声がありました。



むさしこども園から小1の授業を見に来られました。

